

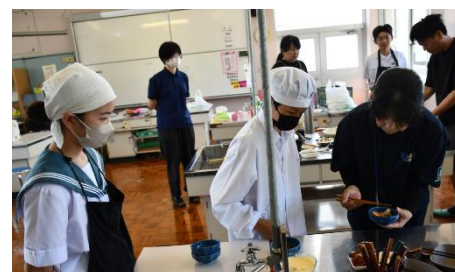
獅子島だより

青い海と緑の島で学び 未来を拓く獅子島の子



9月号

<https://shishichu.synapse.kagoshima.jp/> 令和8年9月11日発行



学校運営協議会委員と中学生の交流

第2回学校運営協議会があり、中学生との交流を実施しました。プロジェクト学習として、獅子島について調べる中でうまれた疑問についてインタビューをしたり、考案中の獅子島産の食材を使った料理を試食してもらって、意見をもらったりしました。貴重な話や意見が聞け、今後の学習に活かしています。

大漁旗完成した作品の一枚➡



親子大漁旗づくり体験

8月23日にPTA研修部企画による「親子大漁旗づくり体験」を実施しました。いちき串木野市の亀崎染工の2名をお招きして、大漁旗の歴史を学びながら、それぞれの家庭でオリジナルの大漁旗を配色やグラデーションを楽しみながら制作しました。貴重な体験の機会となりました。

令和8年度全国学力・学習状況調査

4月23日に実施された調査について本校の結果をお知らせします。

	G6		G9		
	国語	算数	国語	数学	英語
本校	69	66	52	46	570
県	61	55	62	52	476
全国	60.9	56.4	63.9	57.0	499

※国語、算数・数学は平均正答率。英語は平均IRTスコア。

本校の調査結果を分析し、今後の子どもたちへの指導に活かしていきます。8月に文部科学省・国立教育政策研究所から出された結果にあった指導改善のポイントを下にまとめます。

- ★国語 自分の考えを伝える際に、**考えと根拠を区別して表現**することを意識させること
- ★算・数 図形の指導において**具体的な活用場面を通じて**理解を深めること
量と割合の**違いについて図で表現する**などしながら理解を深めること
- ★英語 自分の考えを書いたり話したりする際に、読み手や聞き手に伝わるよう、**理由を示すこと**を意識させること

本校でも共通する視点です。指導では、特に『意識すべき点を整理させて、**他者に「表現する場」を設定**』します。

9月中旬～10月中旬の主な行事

9月
 17日(木) 誕生会【幼】
 23日(水) 親子読書の日
 24日(木) 運動会全体練習～29日【幼小中】
 25日(金) 英検
 29日(火) 身体測定【小】
 30日(水) 運動会予行

10月
 1日(木) 運動会準備【PTA 含む】
 2日(金) 運動会準備予備日
 4日(日) 第14回獅子島大運動会
 第3回学校運営協議会
 5日(月) 振替の週休日
 6日(火) 校納金日～9日
 保健指導【幼】
 7日(水) 地区新人大会～8日
 9日(金) 地区新人大会予備日

愛校作業



8月22日にPTAによる愛校作業がありました。運動場や校舎周りの草刈り、草取りを

中心に実施し、おかげさまで、とてもきれいな環境で2学期を迎えることができました。PTAの皆様、本当にありがとうございました。

交通事故及び水難事故の未然防止に向けて(お願い)

- 県内近隣地域での痛ましい水難事故を受け、本校の子どもたちの安全な暮らしを守るため、校内やPTA役員会の中でも事故防止について改めて確認しました。
- 以下に自治体、警察から「水難事故防止」について、のお知らせも改めて周知いたします。
- ◆ 保護者同伴でも遊泳禁止となっている海、川、池等で泳がせない
 - ◆ 子どもだけで海、川、池、用水路などの近くへ行かせない
 - ◆ 水辺で遊ぶ際は、保護者の方が【絶対に目を離さない】
 - ◆ 海や川では必ず【ライフジャケット】を着用させる
 - ◆ 体調が悪いときや、天候が不安定なときは水に入らない



大人の姿がキャリア教育 園長・校長 松岡 仁志

PTAの皆様には、朝早くからの愛校作業や大漁旗づくりなど、本当にありがとうございました。「思い」を込めた旗も完成し、さらに本校にもよい風がなびくのではと期待しています。

2学期が始まり、満3歳を迎えた園児が仲間入りしました。自分で靴を脱ぎ、自分で靴箱に誇らしげに入れる園児の姿を見ながら、私の子供がまだ小さかった頃、靴が左右逆なまま慌てて保育園に送った記憶が頭をよぎりました。直後に、一回り成長した中学生が「語先後礼」で挨拶をして礼儀正しく横を通り過ぎていきました。学校生活の中で、幼稚園から中学校がつながるキャリア教育をひしひしと感じました。

清掃縦割り班(タイ・ブリ・オサ・みかん)分担が変わってスタートし、中学生が小学生に掃除の仕方をアドバイスする姿も見られます。まさに「教えることは学ぶこと」が体现されている瞬間です。日々の「役割」は、子供たちに責任感や思いやりを育てる大切な場でもあります。今、自分にできる小さな役割を大切にすることから「キャリア教育」は始まり、幼稚園から将来の「仕事」の基礎にもつながります。

本校は、幼小中一貫校として、職員は各担当や校種の枠を越えて、子供たちの成長に関わっています。中学校全職員が、継続して小学校複式学級の授業に入っています。小学校職員も、園児や中学生の情報共有を大切にし、学校生活の中で、支援や指導をしている場面を見かけます。また、園児朝会では、養護教諭の保健指導、中学校教諭の楽器演奏&幼稚園教諭の伴奏、事務職員のダンス指導などもありました。

担当としてだけでなく「子供たちと、学校力最大化のため」にできることをする。そんな関わりや、姿そのものが大切なキャリア教育になっていると感じます。大人が互いの役割を支え、どちらかだけでなく「自分から」関わり・つながり、役割を果たすことの大切さを子供たちは学んでいっていると思います。天気は不安定な2学期のスタートとなりましたが、子供たち一人一人の成長を楽しみ、学校・家庭・地域で力を合わせて、「やり取り」を大切に、安定した学校づくりを進めたいと考えています。

自分で脱ぎ履き ダンス指導 保健指導 楽器演奏(サクソ)

